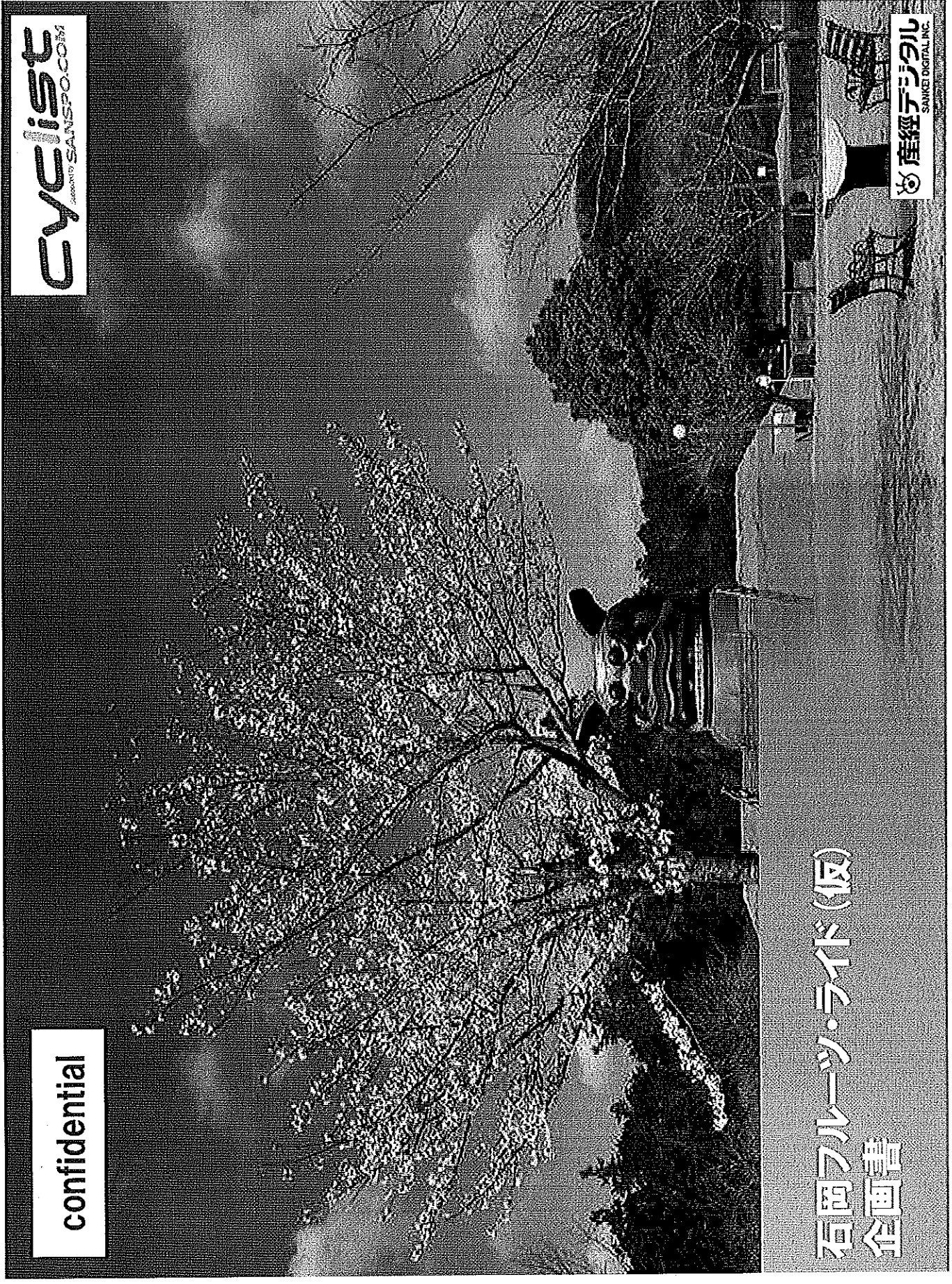


confidential

**cyclist**  
presented by SANSPO.COM

石岡フルーツ・ライド(仮)  
企画書

産経デジタル  
SANKEI DIGITAL INC.





実施のポイント

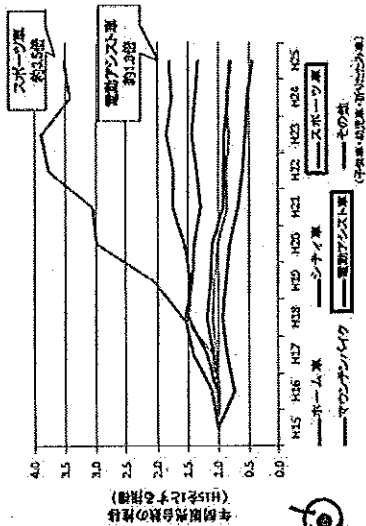
Cyclist  
SANSPO.COM

近年、愛好家の増加傾向が続くスポーツ自転車。  
この市場・愛好家をターゲットに  
スポーツ自転車イベントを、実施します。

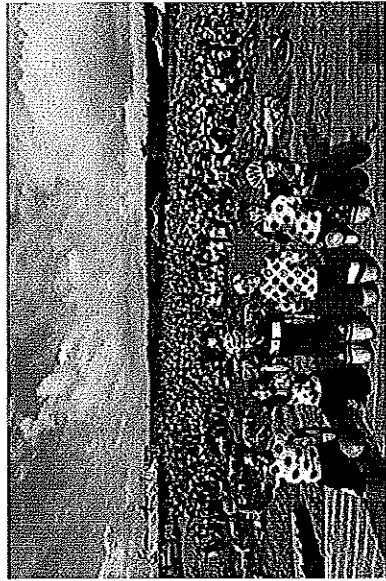
イベントは、石岡市の魅力＝立地、観光資源、食文化、市民とのふれあい、  
そして自転車に“魅力ある環境”を体感してもらうことで、  
参加者ひとりひとりが、『石岡ファン』『石岡観光大使』となり  
次のお客様を石岡市に誘って来訪するという循環を創出し  
石岡市の観光振興に寄与することを目的とします。



■車種別販売台数の推移



【出典】(株)自転車産業振興協会  
自転車国内販売動向調査



COMFORT AT ITS LIGHTEST

PIRELLA

SANSPO.COM

サングラス (サングラス)





イベントのカテゴリーについて

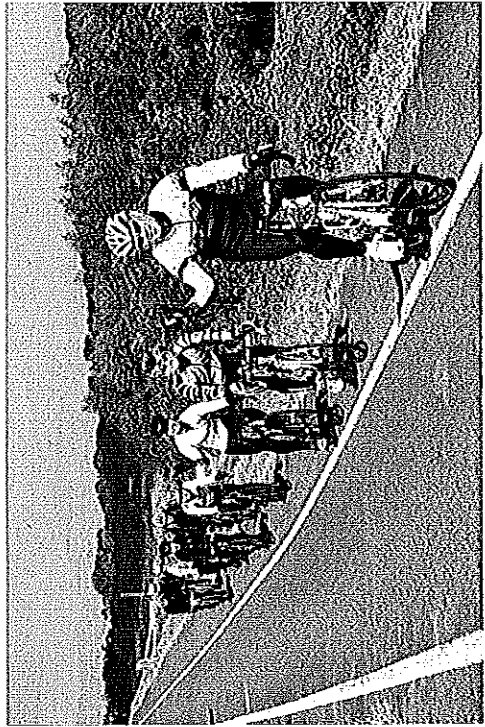
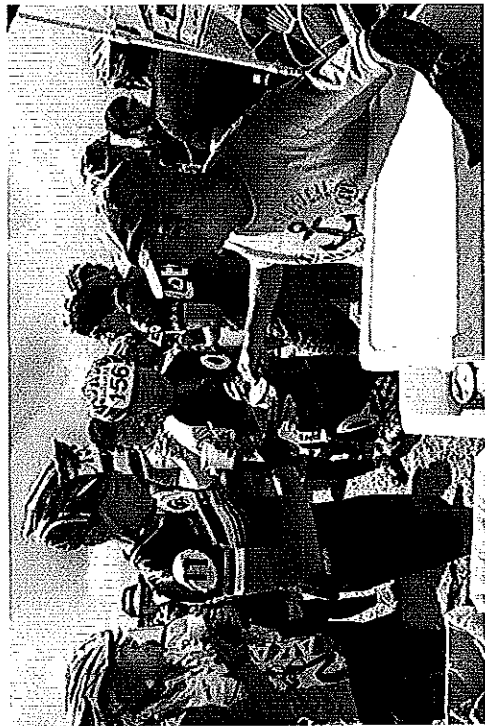
CYCLIST  
SAUSPO.COM

# 今回ご提案する自転車イベントは、 ロングライドにカテゴライズされるイベントです。 ロングライドは、競技会とは違い道路封鎖等を行いません。

ある程度の距離で設定されたコースを、交通ルールを遵守※1しながら参加者各自のペースで走り、景色や観光地、地元グルメ等をたのしむ

ある意味『観光サイクリング』の領域のイベントとなります。  
さらに、本企画では石岡市の特産でもあるフルーツをメインとした  
休憩ポイントを参加者へ訴求します。

※1 交通ルール(左側通行、信号・一時停止、歩行者優先等)の遵守は当然のことながらロングライド固有のルールとしてヘルメットや保安器具類の装着  
並走禁止、原則追い越し禁止等、ライダー自身と、一般道を走行する車両への配慮/共生を第一優先としています。





## イベントのポイントについて

**cyclist**  
SANSPO.COM

# 石岡市新たなサイクリングルート スポーツサイクル・スポーツツーリズムという「新しい価値創造」 石岡フルーツ・ライド（仮）

**観光振興**

都心から100km未満で行ける、レトロな街並みをPR。スポーツツーリズムニスポーツ+観光の旅行スタイルを嗜好する旅行者の獲り込み、そこから情報の拡散効果による一般観光客の獲り込みを目指します。  
参加者によるSNS等により、石岡市の魅力を紹介して頂き、一般の方々に石岡市の魅力を伝えて行きます

**交流人口の増加**

サイクリストの練習拠点となっている筑波山へのルートとして利用されている“フルーツライン”の通行量増や「やささと温泉ゆりの郷」等、石岡市内施設の利用者増に紐づく施策を実施します。

**安全啓蒙**

交通ルールを順守するイベントを実施することにより、自転車運転に  
関するルールとマナーの啓蒙の場として活用します。

**E-bikeによる  
健康増進**

参加者や地元住民へのE-bikeの訴求します。

参加者に対してE-bikeの楽しさを訴求することによって、山が多い石岡市でも手軽にライドできる環境であることをPRします。  
また、普段、車での移動を基本としている地元住民に対して、E-bikeの手軽さ、便利さを訴求することにより、短距離移動での自転車利用を促し、住民の健康増進に寄与。

**シビックプライドの  
醸成**

地元住民にボランティア参加、市外に石岡市の魅力を発信することでシビック  
クプライドの醸成を促します。

地元住民に対してはボランティア参加してもらうことで、地域の魅力の再発見をさせ、地元への誇りや愛着  
をより強めることで定住化を促し、市外の参加者に対しては石岡市の魅力を発信することで移住を促します



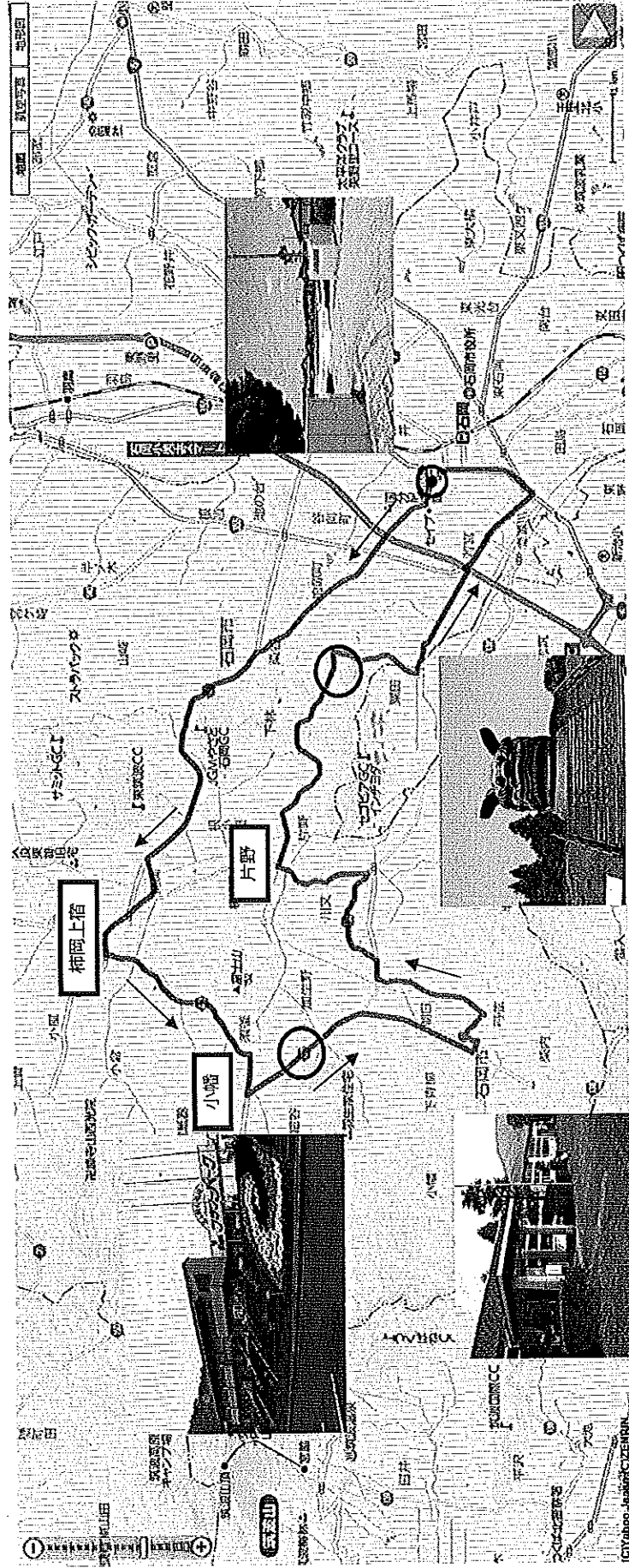


# コース案①

■ ショートコース <https://yahoo.jp/IECyYo>

Aid1 : 15.1km地点 (フラワーパーク) or 18.3km地点 (朝日里山学校)

Aid2 : 28.3km地点 (常陸風土記の丘)



90 m

(C)Yahoo.Japan&COZEN,INC.



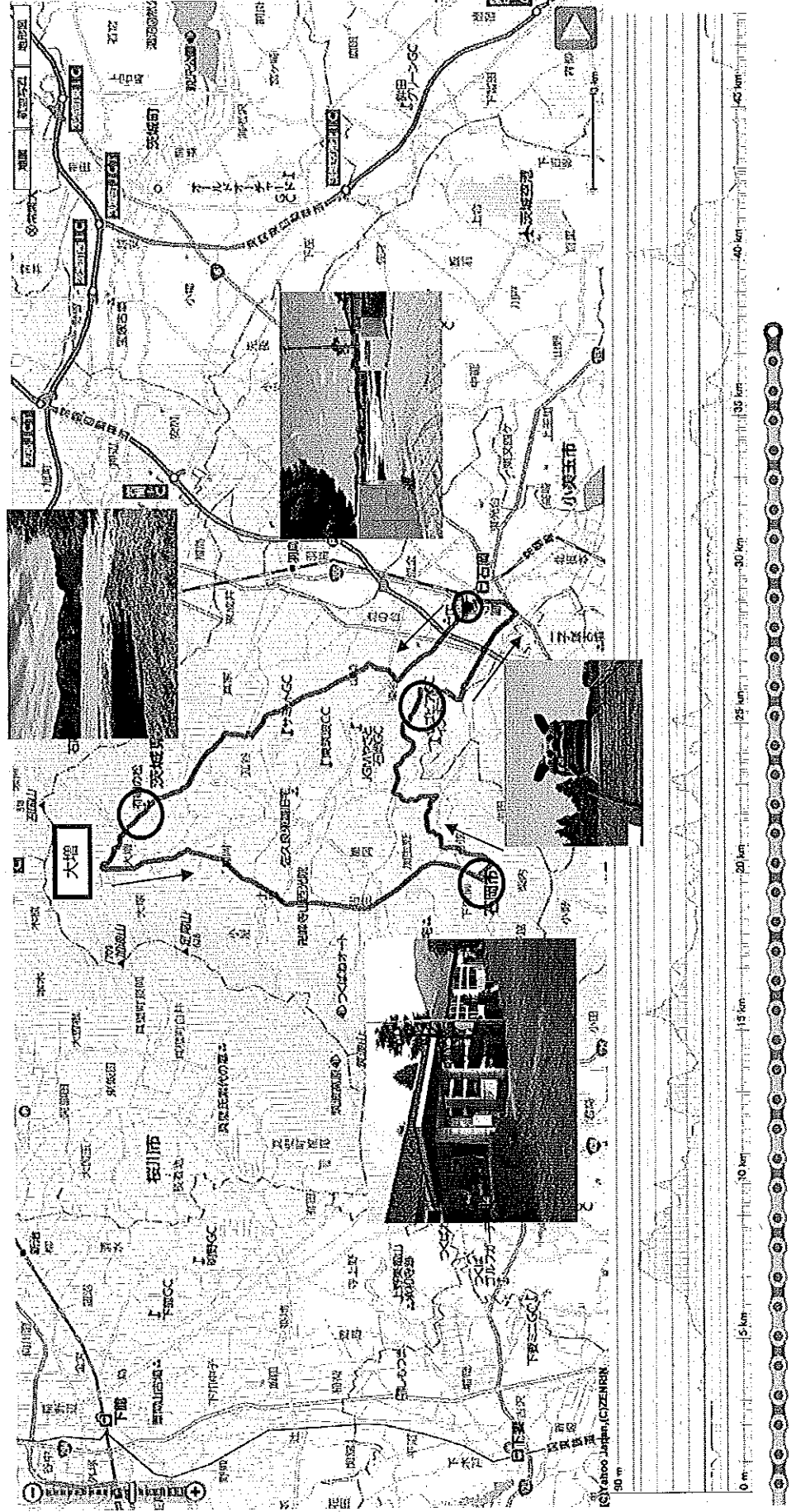
## コース案②

■ ミドルコース <https://yahoo.jp/wD91ad>

Aid1 : 13.5km地点 (旧有明中学校)

Aid2 : 30.9km地点 (朝日里山学校)

Aid3 : 40.7km地点 (常陸風土記の丘)





### コース案③

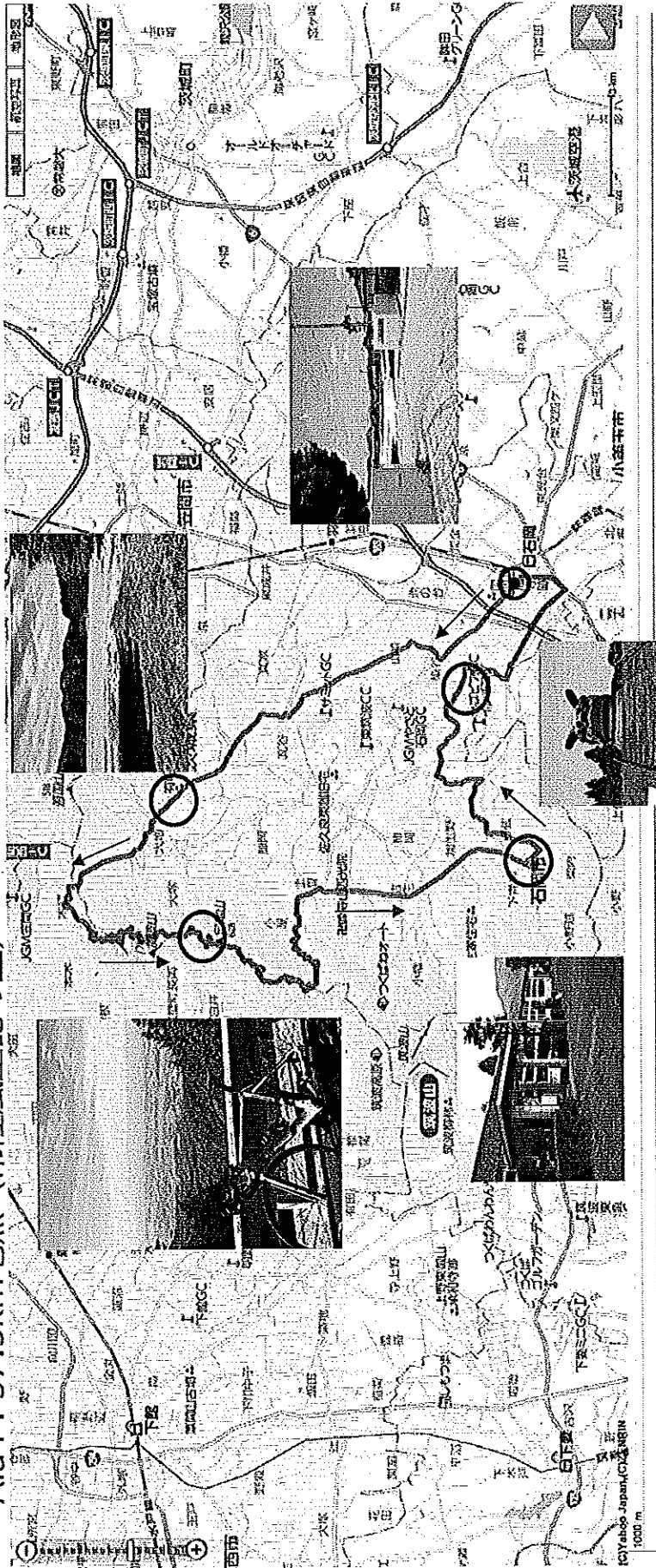
■ ロングコース <https://yahoo.jp/5cytbw>

Aid1 : 13.5 km地点 (旧有明中学校)

Aid2 : 29.8 km地点 (パラグライダー場手前のスペース)

Aid3 : 47.7 km地点 (朝日里山学校)

Aid4 : 57.5 km地点 (常陸風土記の丘)





## 広報施策について①

**Cyclist**  
SAKUSPO.COM

本イベントのみならず、石岡市の魅力を幅広く広報するために以下の戦略を取っていきます。

### 1、Cyclist上での記事出稿

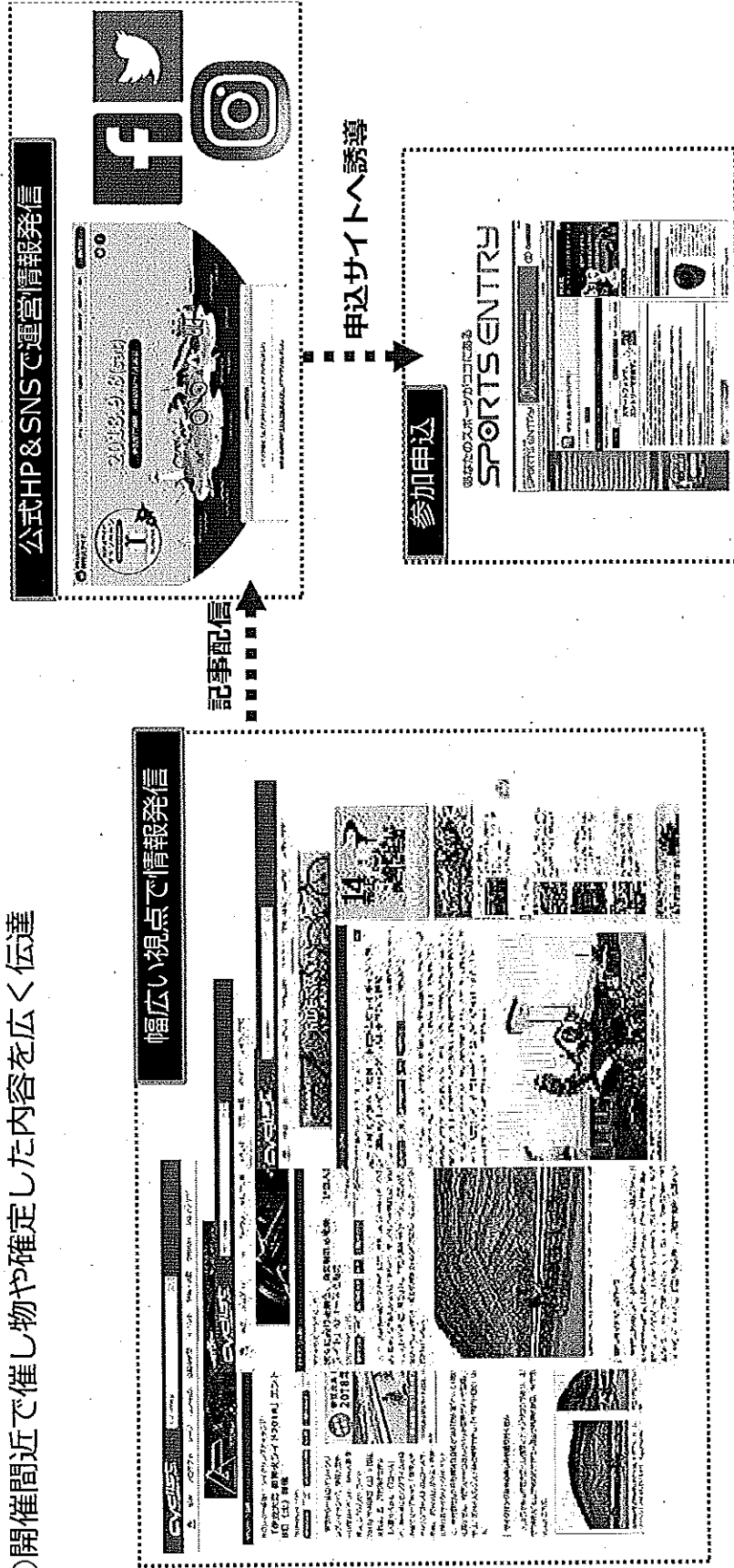
→開催前までに計3本のPR記事を掲載（7,000PV/本）

### ① イベント開催概要を掲載

### ② コース紹介

→モニターライダー集め、実際にコースや石岡市までの行き方、エイドで出てくる可能性のある食べ物を食してもらい、イベントの内容が想起できる記事を訴求。

### ③ 開催間近で催し物や確定した内容を広く伝達





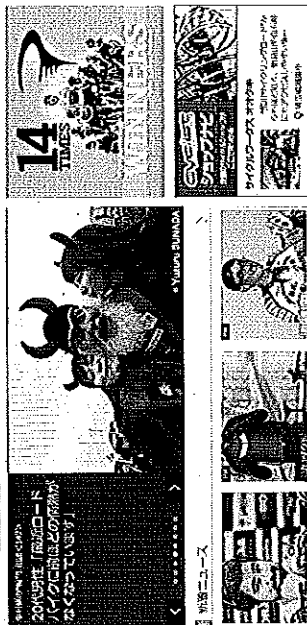
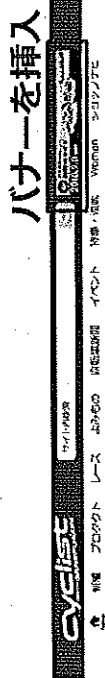


## 広報施策について②

### ■ その他

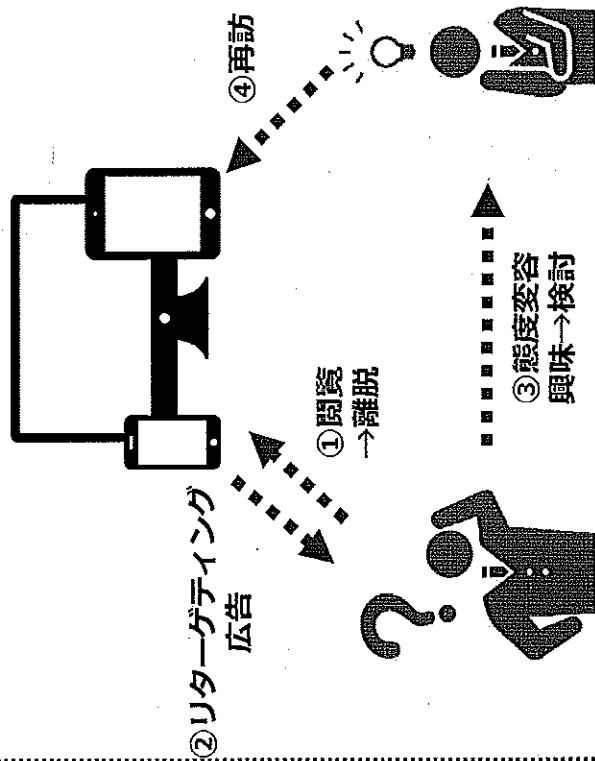
#### Cyclistユーザーへのブランディング

1. Cyclist上でのバナー広告を実施  
→「cyclist」に訪れる情報感度の高い自転車ファンに向けて、視認性が極めて高い検索窓の横にバナーを表示させます。



#### 本イベントへ直接訴求

2. リターゲティング広告 (検討オプション)  
→ 公式HP閲覧したユーザー (潜在的な顧客層) へ向けて広告を配信。サイトに訪れたユーザーのクッキー情報 (個人情報) を取得・ストックし、その情報を利用して広告を配信する仕組み。





## 【参考資料】石岡市周辺を取り巻くサイクリング環境

**cyclist**  
SANSPO.COM

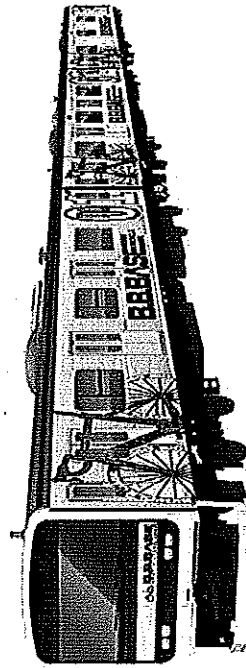
日本のサイクリング人口は500万人弱と推定されており、その約半数を首都圏在住者が占める。

JR東日本は自転車を輸行袋に入れずそのまま乗せることができる、サイクルトレイン「B.B.BACE」(房総バイシクルベース、東京・両国駅～千葉・館山駅間)を2018年1月より運行させるなど、都心部からの交通の利便性を活かした、新しいヒトの流れの創出と更なる地域の活性化に取り組んでいる。

### ■土浦市の取り組み

土浦市は平成30年秋をめぐりに、県やJR東日本と連携し、JR土浦駅ビル「ペルチ土浦」(同市有明町)に、サイクリングの拠点施設を整備する。

<https://cyclist.sanspo.com/319456>



「B.B.BACE」(房総バイシクルベース)

サイクル人口で茨城県は全国9位と上位に位置している。

### □25歳以上サイクリング人口ランキング

「順位」の右側の「北/南」「総数/平均」をクリックすると並べ替え表示します。

順位	都道府県	サイクリング人口		総数	平均	総数/平均	25歳以上人口100人あたり	総数
		総数	平均					
1	茨城県	1,519,000人	14.64人	1,519,000人	14.64人	14.64人	89.0%	89.0%
2	埼玉県	582,000人	10.55人	582,000人	10.55人	10.55人	88.7%	88.7%
3	神奈川県	719,000人	10.34人	719,000人	10.34人	10.34人	88.7%	88.7%
4	千葉県	454,000人	9.44人	454,000人	9.44人	9.44人	84.5%	84.5%
5	栃木県	136,000人	8.80人	136,000人	8.80人	8.80人	81.5%	81.5%
6	静岡県	90,000人	8.58人	90,000人	8.58人	8.58人	80.5%	80.5%
7	東京都	169,000人	8.42人	169,000人	8.42人	8.42人	80.7%	80.7%
8	群馬県	127,000人	8.24人	127,000人	8.24人	8.24人	80.9%	80.9%
9	茨城県	187,000人	8.22人	187,000人	8.22人	8.22人	80.8%	80.8%
10	大阪府	554,000人	8.14人	554,000人	8.14人	8.14人	80.4%	80.4%





# 【参考資料】他地域でのサイクルツーリズムの取り組みと効果



## ■しまなみ海道

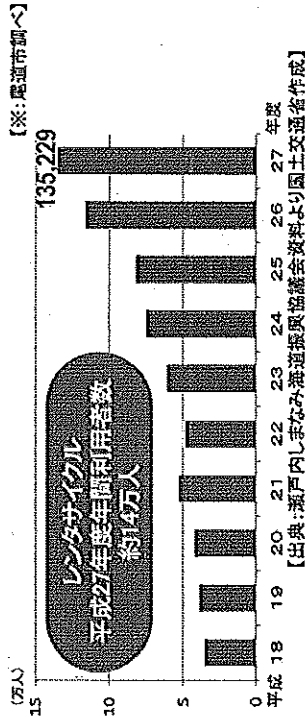
しまなみ海道では、サイクリストが立ち寄れる休憩スポットの設置や、自転車の修理に対応したタクシーの導入など、サイクリスト向けの取り組みを推進。しまなみ海道の起点である尾道市では、国外からの観光客が4年で4倍、27万人に増加。

2018年度サイクリングイベントでは7,200名の参加(運営人員：約4,600名、内市職員約2,500名)

## ■北海道

北海道内のサイクリングイベント、「美瑛町及び利尻島でのサイクル・イベント経済波及効果」(について、それぞれの「イベント開催事業費」と「参加者等の消費支出」により算出した「北海道全域への経済波及効果」は、「丘のまちびえいせいセンターライド」でイベント開催事業費の3.8倍※、「利尻島一周ふれあいサイクリング」でイベント開催事業費の8.3倍※となった。

(出典) 経済産業省北海道経済産業局「サイクル・イベントの経済波及効果調査」



### 「丘のまちびえいせいセンターライド」

- 北海道全域への経済波及効果：約6,800万円(a)
  - 美瑛町への経済波及効果：約1,453万円
  - イベント開催事業費：約1,800万円(b)
  - 事業費に対する北海道全域への経済波及効果：3.8倍(c)
- ※(a)÷(b)=(c)

地域	開催事業費	直接効果	二次波及効果	二次波及効果
美瑛町	1,453	10.63	2.36	1.54
北海道	680	41.0	16.0	11.0

(単位：百万円)

### 利尻島一周ふれあいサイクリング

- 北海道全域への経済波及効果：約1,200万円(a)
  - 利尻島への経済波及効果：約341万円
  - イベント開催事業費：約145万円(b)
  - 事業費に対する北海道全域への経済波及効果：8.3倍(c)
- ※(a)÷(b)=(c)

地域	開催事業費	直接効果	二次波及効果	二次波及効果
利尻島	341	2.95	0.50	0.18
北海道	120	7.0	3.0	2.0

(単位：百万円)

